



平成18年10月17日

各位

株式会社エー・アンド・デイ  
代表取締役 執行役員社長 古川 陽  
(コード番号：7745 東証第一部)  
問合せ先 取締役 常務執行役員  
管理本部長 森田 徹  
電話番号 048-593-1111

## 業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、平成18年7月6日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年9月中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成18年7月6日公表)	16,781	694	412
今回修正(B)	14,687	902	591
増減額(B-A)	2,094	208	179
増減率	12.5%	30.0%	43.4%
前期(平成17年9月中間期)実績	13,650	1,168	716

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A) (平成18年7月6日公表)	13,568	1,428	899
今回修正(B)	13,952	1,554	976
増減額(B-A)	384	126	77
増減率	2.8%	8.8%	8.6%
前期(平成17年9月中間期)実績	11,970	1,031	665

2. 平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 連結

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A） （平成18年7月6日公表）	35,131	3,628	2,331
今回修正（B）	34,567	3,895	2,529
増減額（B - A）	564	267	198
増減率	1.6%	7.4%	8.5%
前期（平成18年3月期）実績	31,225	3,192	1,935

(2) 個別

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A） （平成18年7月6日公表）	28,916	3,600	2,272
今回修正（B）	29,300	3,770	2,350
増減額（B - A）	384	170	78
増減率	1.3%	4.7%	3.4%
前期（平成18年3月期）実績	27,073	2,963	1,906

3. 修正の理由

平成18年7月6日付「ロシアにおける販売体制の整備及び業績予想の修正について」において業績予想の修正を公表いたしました。連結売上高につきましては、ロシア新設子会社向け売上高の連結消去額に修正があり、前回予想を下回ることになりました。但し、子会社への売上高消去は、売上高及び売上原価から同一額を減少させるため、利益への影響はございません。一方、利益面におきましては、ロシア新設子会社では、営業開始が当初予定より遅れたこともあり、前回予想を下回る見込みとなりましたが、国内外の堅調な事業推移、及び中国子会社の連結期間を従来の12月期から当社及び他の連結子会社と同様の3月期に変更することにより前回予想を上回る見込みとなりました。

平成19年3月期の業績につきましては、現在の事業状況及びロシア現地法人の円滑な立ち上がりを勘案し、今後の見通しを精査した結果、修正を行うことといたしました。

【参考】平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）連結経営計画

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	純利益
当初計画（A） （平成18年7月6日公表）	45,200	5,900	3,800
今回修正計画（B）	43,000	7,100	4,400
増減額（B - A）	2,200	1,200	600
増減率	4.9%	20.3%	15.8%

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上